

☆採用情報

公益財団法人廃棄物・3R研究財団は、1989年に設立された前身の廃棄物研究財団を経て、2011年の公益法人化以来、廃棄物・3Rに係る情報、調査、技術開発、研究及び3Rの推進等に関する事業を行い、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るとともに、環境負荷の少ない持続可能な循環型社会形成の推進及び地球環境の保全に寄与することを目的として、以下の事業を行ってきました。

- (1) 廃棄物・3Rに係る調査研究事業
- (2) 廃棄物・3Rに係る調査研究の成果の普及啓発事業
- (3) 我が国の循環産業の国際展開支援事業

財団では、このたび、上記の事業をさらに充実、拡充し、持続可能な循環型社会の形成及び地球環境の保全という目的を実現する熱意と実行力のある人材を募集いたします。

1. 採用人数

研究員 若干名（経歴に応じて格付け）

2. 業務内容

- (1) 上記の公益目的事業として、具体的には、国や自治体などからの受託費等により、
 - ・ 災害廃棄物対策の強化に向けた調査研究
 - ・ 廃棄物分野の二酸化炭素発生抑制を図る補助金の執行
 - ・ 3Rに関する各種セミナーの開催等の普及啓発事業
 - ・ 循環産業の海外展開に資する業務 などの運営実施業務
- (2) 財団の活動に関する一般的業務及び付帯業務

3. 必要な資格・要件

- (1) 廃棄物・3Rに関する調査研究等あるいは地球温暖化対策、循環型社会の形成に関心があること。
- (2) 熱意をもって、また、快活かつ前向きに仕事ができ、仲間や第三者に対

して十分なコミュニケーションがとれること。

- (3) 廃棄物・3Rに関する実務経験があること、あるいは技術的事項について知見があることが望ましい。
- (4) 基本的なビジネス英語に支障がないことが望ましい。(携わる業務によっては、語学が必要な場合がある。)
- (5) 大学卒業、もしくは同等以上の能力を有すること。
- (6) パソコンの操作能力を有していること(ワード、エクセル、パワーポイント等の操作に習熟していること)
- (7) 応募者の年齢については、特に制限を設けてはいないが、当財団は、50歳代以上の職員が多く、長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、若年者等(基本的には35歳未満)の方の応募を想定している。

4. 勤務条件

- (1) 採用時期 令和3年10月以降
(勤務開始時期は応相談。試用期間6ヶ月)
- (2) 勤務形態 常勤
- (3) 勤務場所 公益財団法人廃棄物・3R研究財団
(〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル8F)
- (4) 勤務時間 午前9時00分から午後5時30分まで
(ただし、午後0時から午後1時までは休憩時間)
休日は、土曜日、日曜日、国民の休日、年末年始
(12/29~1/3)及び夏季休暇
有給休暇は、当財団の規定に基づき付与する。
在宅勤務制度あり。
- (5) 給与等 これまでの勤務経験年数などを考慮し、当財団の規程に応じて支給。
通勤手当は、規定により支給。
健康保険、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険加入

5. 応募方法及び応募先

- (1) 応募方法
 - ① 履歴書(最近3か月以内に撮影した顔写真を貼付してください)、

② 職務経歴書（A4 2枚以内で作成してください。様式自由）

(2) 応募先

① 電子メールで応募される場合は、次のアドレスに送付してください。

E-mail:bosyu@jwrf.or.jp

E-mailの件名は、「職員採用応募書類の送付」とし、①履歴書及び②職務経歴書を電子メール添付により送付してください。

② 郵便で応募される場合は、封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱書きの上、次の宛先に郵送してください。

〒130-0026

東京都墨田区両国3-25-5 J E I 両国ビル8階

公益財団法人廃棄物・3R研究財団 総務部 結城 宛

※応募書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。

※応募書類は原則として、返却しません。

(3) 応募締め切り

随時、応募があり次第、選考します。

6. 選考方法

(1) 一次選考

当財団において、応募書類に基づく第一次審査（書類選考）を行い、その結果を応募者に電子メール又は封書にて通知します。

(2) 二次選考

一次選考合格者について面接を行います。

二次選考の日程、時間等は、一次選考合格者に通知します。

(3) 問い合わせ先

公益財団法人廃棄物・3R研究財団 総務部 山岸、今井、結城

TEL 03-5638-7161

E-mail:bosyu@jwrf.or.jp